

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 薬務課
 担当名: 医療機器審査・監視担当
 内線: 3640 (単位: 千円)

| 番号 | 事業名 | | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|---|--------------|------|----|---|-----|-----|------|-------------------------|-------------|
| B48 | AED普及推進対策事業費 | | | 一般会計 | 衛生費 | 医薬費 | 薬務費 | AED普及推進事業費 | |
| 事業期間 | 平成18年度～ | 根拠法令 | なし | | | | 戦略項目 | 03 医療の安心 | |
| | | | | | | | 分野施策 | 010305 医薬品などの安全対策と献血の推進 | |
| <p>1 事業概要</p> <p>突然の心肺停止から県民の尊い命を救うため、AEDの設置促進、救命講習会の受講促進など、AEDの普及を通じて県民の救命意識及び心肺停止者の救命救急の向上を図る。</p> <p>(1) 埼玉県AED設置情報提供システムの運用管理 (2) 県民に向けたAEDに関する情報発信 △78千円 (3) 県有施設のAEDの一括更新、新規設置 △17,234千円</p> <p>AED更新等に係る契約の入札差金発生に伴う減額</p> | | | | <p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア AED設置情報提供システムの運用管理(通年) 2,586千円→2,621千円 心肺停止現場で迅速に救命活動を行えるよう、「AED設置情報提供システム」により県民に設置情報を提供 イ 県民に向けたAEDに関する情報発信(通年) 810千円 (イ) 県のホームページ、マスメディア等によりAEDの有用性、操作方法などの情報を提供 (イ) 消防本部、日本赤十字社埼玉県支部が開催する救命講習会の日程の公表、受講促進 ウ 県有施設のAEDの一括更新、新規設置 51,555千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア AED設置届出数(累計) 平成28年度末: 12,000台(目標) イ 救命講習会の受講者数 平成28年度: 70,000人(目標) ウ 県有施設のAED更新数 316台(うち新規設置数6台)</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア AED設置届出数(累計) 平成24年度末: 10,856台 平成25年度末: 11,355台 平成26年度末: 11,647台 平成27年度末: 11,900台(見込) 平成28年度末: 12,000台(目標) イ 救命講習会の受講者数 平成24年度: 86,225人 平成25年度: 91,823人 平成26年度: 89,549人</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況</p> <p>ア 民間企業等が設置したAEDの設置情報を地図情報化し、県民に情報提供 イ 消防本部や日本赤十字社埼玉県支部と連携し、救命講習会の受講促進</p> <p>(5) その他 変更事項 平成23年度に県有施設に設置されたAEDの更新及び新規設置</p> <p>(6) 補正予算の概要 県有施設のAEDの一括更新、新規設置に係る入札差金発生に伴う減額</p> | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (県10/10) | | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 なし | | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人=3,800千円 | | | | | | | | | |
| 予算額 | | 財源内訳 | | | | | | 一般財源 | 補正後の 予算額 |
| 決定額 | △17,312 | 諸収入 | | | | | | △17,312 | 37,674 |
| 現計額 | 54,986 | 228 | | | | | | 54,758 | |